

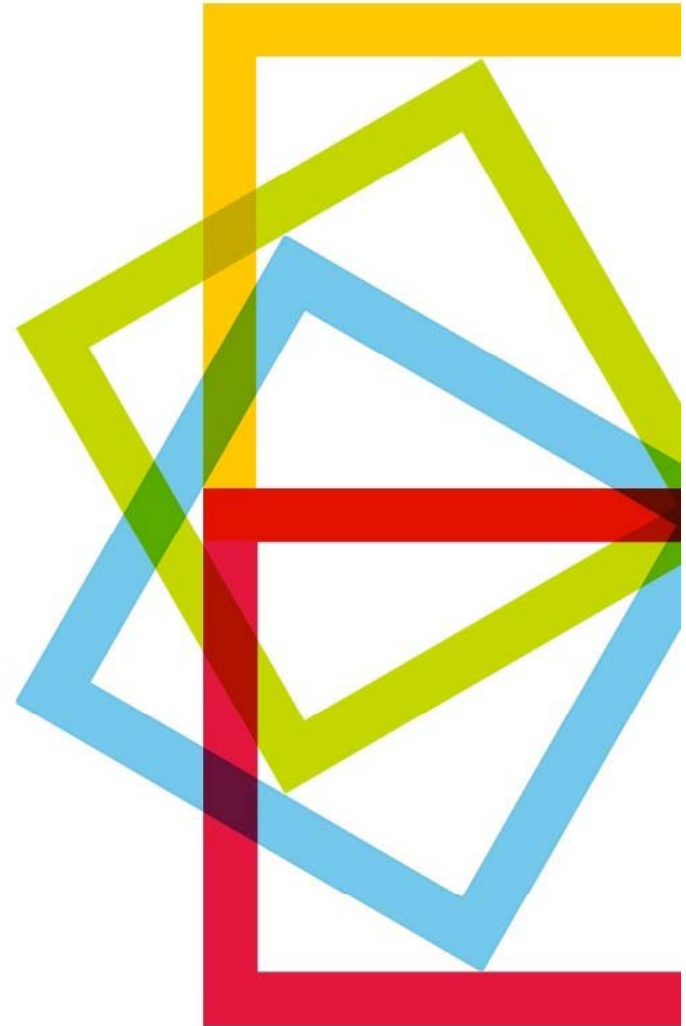
東南アジアの金融ビジネス 日本の銀行のフロンティア

根本直子
マネジングディレクター
金融機関グループ

2014年7月3日

本資料の一部、もしくは全部を書面による許可なくして転載および引用することを禁じます。

Copyright © 2014 by Standard & Poor's Financial Services LLC. All rights reserved.

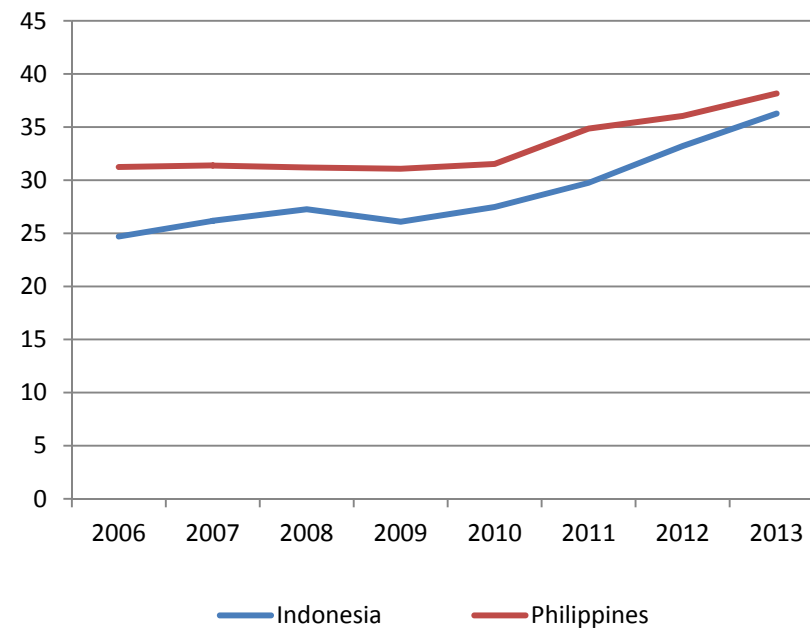
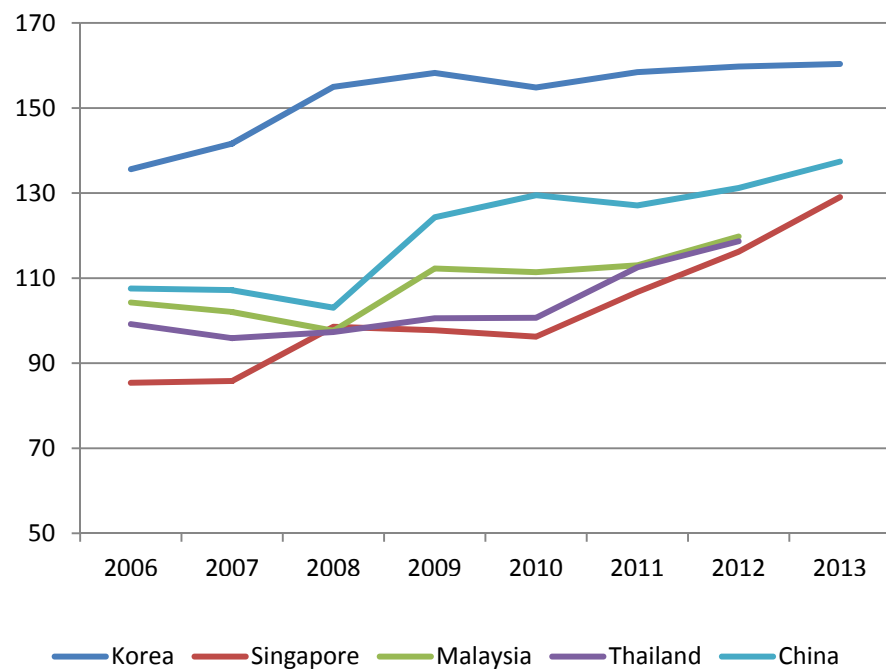


サマリー

- アジアの金融市場は転換期に—グローバルな金融緩和と貸し出しの急速な伸びを受けて金融引き締めが徐々に進展。バブルの崩壊は想定していないが、成長率が低迷する中信用力の弱い先に負荷がかかる見通し。
- ユーロ圏の銀行が縮小する一方、ローカルな銀行のクロスボーダー与信が拡大。邦銀は投資銀行業務など非金利収入の強みを生かす必要。ローカルな銀行に比べると資金調達の実安定性が課題。リテール業務は成長性は高いが、息の長い取り組みが必要。
- アジア諸国では国際基準よりも厳格な自己資本規制を適用。成長率の高い地域では資本が与信の制約になる可能性も。邦銀は貸し出しや、資本調達の仲介等で貢献が可能。
- ASEANの新興国では、金融市場インフラや、銀行監督など基盤の拡充に課題が多い。

民間部門の負債/GDP比 (%) の推移

一 金融緩和の中で企業や個人のレバレッジは拡大

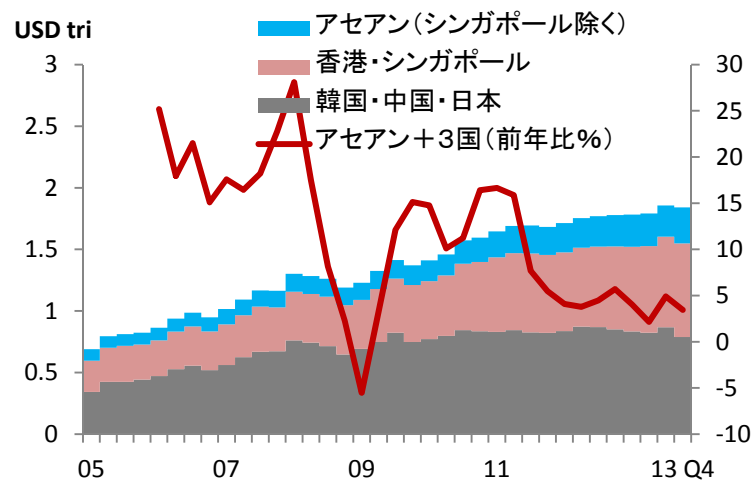


*IMF

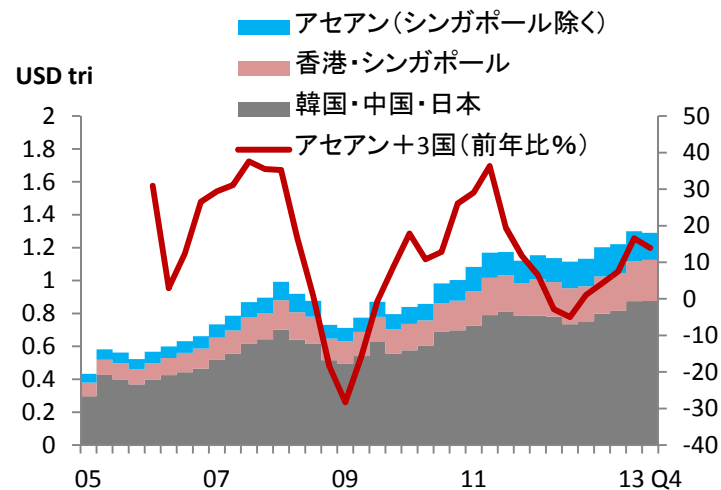
アジア地域における外国銀行の与信の推移

— 相対的に安定度の低いクロスボーダー与信が増加

外国銀行の支店を通じた与信



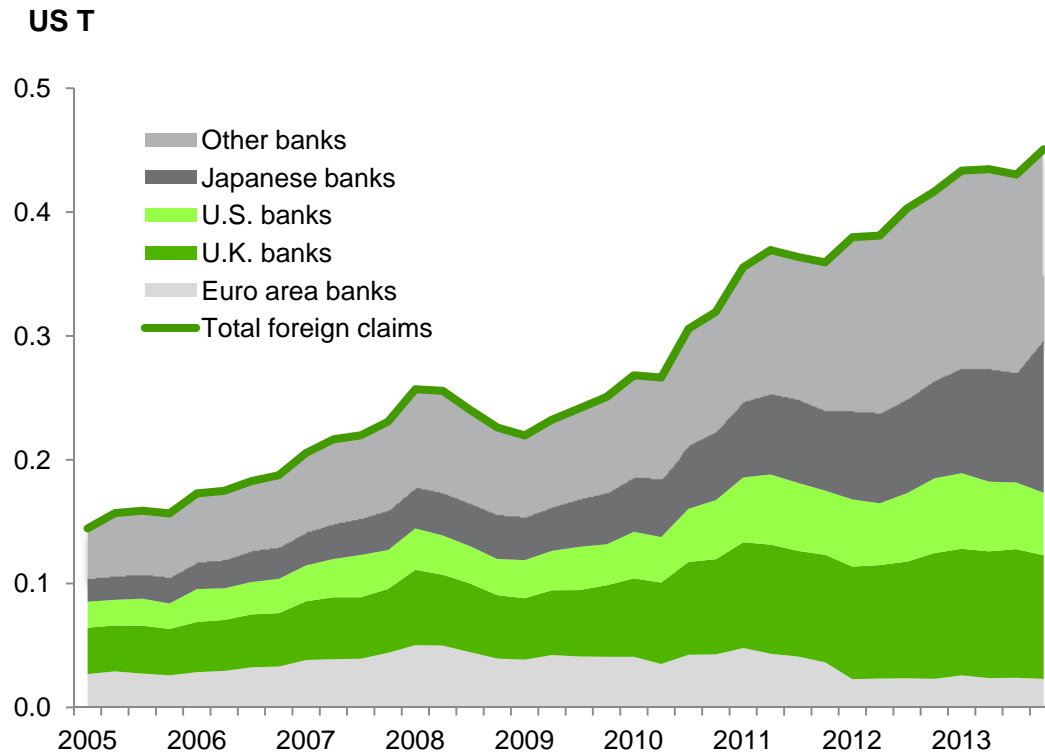
クロスボーダー与信



*BIS Consolidated International Bank
Total Foreign Claims 2014 April

ASEANにおけるクロスボーダー与信の推移

邦銀のシェアは高いがアジアの銀行も拡大



*BIS Consolidated International Bank
Total Foreign Claims 2014April

アジア地域の多くの国では国際基準よりも厳しい自己資本比率 規制を導入—貸し出しの伸びを抑制する可能性も 新興国での資本増強は鍵

表1 アジア太平洋地域の規制上の最低自己資本比率

(%)	2013		2019		グローバルでシステム に重要な銀行の自己資本 上乗せ賦課	国内でシステムに 重要な銀行の自己資本 上乗せ賦課	カウンターシクリカル バッファ
	最低CET1 比率	最低総自己資本 比率	CET1 +CCB	総自己資本+CCB			
インド	5.5	9.0	8.0	11.5		***	*****
中国	5.0	8.0	7.5	10.5	Bank of China, ICBC(1%) 三菱UFJFG(1.5%),みずほ (1.0%), 三井住友FG (1.0%)	システムに重要な 銀行各行に1%追加	
日本	3.5	8.0	7.0	10.5			
台湾	3.5	8.0	7.0	10.5			
香港	4.0	8.0	7.0	10.5			
シンガポール	6.5	10.0	9.0	12.5		****	
マレーシア	4.5	8.0	7.0	10.5			
オーストラリア	4.5	8.0	7.0	10.5		追加CET (1%)	
韓国	3.5	8.0	7.0	10.5		*****	*****
インドネシア	4.5	8-14%**	7.00	10.5-16.5%**			
タイ	4.5	8.5	7.0	11.0			0-2.5%*
BSBC	3.5	8.0	7.0	10.5			

- * タイ中央銀行が検討中。 ** 銀行の資産のリスクに依拠。
- *** 2015年以降D-SIBを選定し、段階的に追加資本を義務付けることを検討。
- **** シンガポール当局は2014年6月に協議文書を発表。
- ***** 韓国は適用を検討中だが詳細は未定。

Copyright © 2014 by Standard & Poor's Financial Services LLC. All rights reserved.

本稿に掲載されているコンテンツ(信用格付、信用関連分析およびデータ、バリュエーション、モデル、ソフトウェア、またはそのほかのアプリケーションもしくはそのアウトプットを含む)及びこれらのいかなる部分(以下「本コンテンツ」といいます。)について、スタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービスズ・エル・エル・シーまたはその関連会社(以下、総称して「スタンダード&プアーズ」)による事前の書面による許可を得ることなく、いかなる形式あるいは手段によっても、修正、リバースエンジニアリング、複製、頒布を行うこと、あるいはデータベースや情報検索システムへ保存することを禁じます。本コンテンツを不法な目的あるいは権限が与えられていない目的のために使用することを禁じます。

スタンダード&プアーズ、外部サービス提供者、およびその取締役、執行役員、株主、従業員あるいは代理人(以下、総称して「スタンダード&プアーズ関係者」)はいずれも、本コンテンツに関して、その正確性、完全性、適時性、利用可能性について保証いたしません。スタンダード&プアーズ関係者はいずれも、原因が何であれ、本コンテンツの誤謬や脱漏(過失であれその他の理由によるものであれ)、あるいは、本コンテンツを利用したことにより得られた結果に対し、あるいは利用者により入力されたいかなる情報の安全性や維持に関して、一切責任を負いません。本コンテンツは「現状有姿」で提供されています。スタンダード&プアーズ関係者は、明示または黙示にかかわらず、本コンテンツについて、特定の目的や使用に対する商品性や適合性に対する保証を含むいかなる事項について一切の保証をせず、また、本コンテンツに関して、バグ、ソフトウェアのエラーや欠陥がないこと、本コンテンツの機能が妨げられないことがないこと、または、本コンテンツがいかなるソフトウェアあるいはハードウェアの設定環境においても作動することについての保証を含む一切の保証をいたしません。いかなる場合においても、スタンダード&プアーズ関係者は、損害が生じる可能性について報告を受けていた場合であっても、本コンテンツの利用に関連する直接的、間接的、付随的、制裁的、代償的、懲罰的、特別なし派生的な損害、経費、費用、訴訟費用、損失(損失利益、逸失利益あるいは機会費用、過失により生じた損失などを含みますが、これらに限定されません)に対して、いかなる者に対しても、一切責任を負いません。

本コンテンツにおける、信用格付を含む信用関連などの分析、および見解は、それらが表明された時点の意見を示すものであって、事実の記述ではありません。スタンダード&プアーズの見解、分析、格付けの承認に関する決定(以下に述べる)は、証券の購入、保有または売却の推奨や勧誘を行うものではなく、何らかの投資判断を推奨するものでも、いかなる証券の投資適合性について言及するものでもありません。スタンダード&プアーズは、本コンテンツについて、公表後にいかなる形式やフォーマットにおいても更新する義務を負いません。本コンテンツの利用者、その経営陣、従業員、助言者または顧客は、投資判断やそのほかのいかなる決定においても、本コンテンツに依拠してはならず、本コンテンツを自らの技能、判断または経験に代替させてはならないものとします。スタンダード&プアーズは「受託者」あるいは投資助言者としては、そのように登録されている場合を除き、行為するものではありません。スタンダード&プアーズは、信頼に足ると判断した情報源から情報を入手してはいますが、入手したいかなる情報についても監査はせず、またデューデリジェンスや独自の検証を行う義務を負うものではありません。

ある国の規制当局が格付け会社に対して、他国で発行された格付けを規制対応目的で当該国において承認することを認める場合には、スタンダード&プアーズは、弊社自身の裁量により、かかる承認をいかなる時にも付与、取り下げ、保留する権利を有する。スタンダード&プアーズ関係者は、承認の付与、取り下げ、保留から生じる義務、およびそれを理由に被ったとされる損害についての責任を負わないものとします。

スタンダード&プアーズは、それぞれの業務の独立性と客観性を保つために、事業部門の特定の業務を他の業務から分離させています。結果として、スタンダード&プアーズの特定の事業部門は、他の事業部門が入手できない情報を得ている可能性があります。スタンダード&プアーズは各分析作業の過程で入手する非公開情報の機密を保持するための方針と手続を確立しています。スタンダード&プアーズは、信用格付の付与や特定の分析の提供に対する報酬を、通常は発行体、証券の引受業者または債務者から、受領することがあります。スタンダード&プアーズは、その意見と分析結果を広く周知させる権利を留保しています。スタンダード&プアーズの公開信用格付と分析は、無料サイトのwww.standardandpoors.com、そして、購読契約による有料サイトのwww.ratingsdirect.comおよびwww.globalcreditportal.comで閲覧できるほか、スタンダード&プアーズによる配信、あるいは第三者からの再配信といった、他の手段によっても配布されます。信用格付手数料に関する詳細については、www.standardandpoors.com/usratingsfeesに掲載しています。

日本

S&Pの格付けについて: スタンダード&プアーズ・レーティングズ・サービスズが提供する信用格付には、日本の金融商品取引法に基づき信用格付業者として登録を受けているスタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社が提供する信用格付(以下「登録格付」と)と、当該登録を受けていないグループ内の信用格付業者を行う法人が提供する信用格付(以下「無登録格付」)があります。本稿中で記載されている信用格付のうち「※」が付されている信用格付は無登録格付であり、それ以外は全て登録格付です。なお、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社が提供する信用格付の一覧は同社の日本語ウェブサイト(www.standardandpoors.co.jp)の「ライブラリ・規制関連」で公表しています